

「生活と奉仕 集会ワークブック」の資料

6月8-14日

神の言葉の宝 | 創世 46-47章

宝石を探し出す

nwtsty 使徒 7:14 注釈

全部で75人: ステファノは、エジプトに入ったヤコブの家族が合計75人と述べた時、ヘブライ語聖書の特定の節から引用していたのではないのかもしれない。この数字はヘブライ語聖書のマソラ本文には見当たらない。創 46:26は、「エジプトに入ったヤコブの子孫は、妻たちを別にすると、全部で66人だった」と述べている。続く27節には、「エジプトに入ったヤコブの家族は全部で70人である」と記されている。ここで2通りの数え方がなされている。1番目の数字はヤコブの生来の子孫だけを含むようであり、2番目の数字はエジプトに入った人の合計を述べている。ヤコブの子孫の人数は出 1:5と申 10:22にも出ていて、「70」とある。ステファノはヤコブの家族を広げて考えた3番目の数字を挙げているようだ。それにはヨセフの息子であるマナセとエフライムの子供や孫が含まれているという意見がある。その人たちは創 46:20のセプトゥアギンタ訳に出ている。創 46:26ではっきり除外されていたヤコブの子孫の妻たちが含まれているという意見もある。それで、「75」というのは全てを含めた数字なのかもしれない。とはいえ、この数字は西暦1世紀に出回っていたヘブライ語聖書の写本に基づいているのかもしれない。学者たちは昔から、ギリシャ語セプトゥアギンタ訳の創 46:27と出 1:5に「75」とあることを知っていた。さらに20世紀に、ヘブライ語で書かれた出 1:5の死海写本の2つの断片が発見され、そこにも「75」とあった。ステファノの数字はこうした古代のテキストに基づいていたのかもしれない。どの見方が正しいにしても、ステファノが挙げた数字は単にヤコブの子孫の総数の数え方の1つに沿ったものだった。

